

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



上田いさむ

う え だ

軽減税率をやりとげる！

◎軽減税率制度調査委員長として、食料品など生活必需品の消費税率を低く抑える「軽減税率」の導入を主導し、10%への引き上げ時での実施を与党内で合意させました。軽減税率の実現に取り組んでいきます。

経済再生をやりとげる！

◎成長戦略のさらなる推進で景気の好循環を作り、力強い個人消費の回復を図ります。
◎正社員の雇用を拡大するなど、物価上昇を上回る、賃金の上昇をめざします
責任ある外交をやりとげる！
◎日本の平和と安全を守る「外交・安全保障政策」を確立します
◎経済協力を推進し、世界とともに成長する経済外交を積極的に展開します

地震・災害対策をやりとげる！

◎国土強靱化法をもとに老朽化したインフラを総点検・改修する「ヨコハマ・リフレッシュ計画」を推進。災害に強い横浜を築きます。
暮らしの安心をやりとげる！
◎将来の安心につながる「社会保障制度改革」に責任をもって取り組みます
地域の発展をやりとげる！
◎相鉄線のJR・東急線への乗り入れや、開かずの踏切対策を着実に推進します

上田いさむの主な実績

- ◎財務副大臣時代、財政再建に手腕を発揮。リーマンショック後の緊急経済対策の策定もリード
- ◎中小企業の資金繰りを支援するセーフティネット融資を創設・拡充
- ◎エコカー減税・補助金の実現に尽力
- ◎「免疫アレルギー臨床研究センター」の設置など国の本格的なアレルギー対策強化を推進
- ◎食の安全へ輸入食品に原産地表示を義務化
- ◎相鉄線のJR・東急線乗り入れで通勤・通学時間を短縮
- ◎相鉄線の天王町・星川駅間の高架化事業の着工に尽力

やりとげる男。
総合力が実行力

上田いさむ

自民党推薦・公明党公認

プロフィール

うえだ いさむ 昭和33年生まれ。56歳。
横浜市出身。昭和56年、東京大学農学部卒。農林水産省に入省。在職中に米国コーネル大学大学院で経営学修士(MBA)取得。平成5年、衆議院議員初当選。6回当選。財務副大臣、衆議院経済産業委員長、法務総括事務次官など歴任。党軽減税率制度調査委員長、同神奈川県本部代表。

上田いさむウェブサイト www.isamu-u.com

フェイスブック www.facebook.com/isamu.ueda.77

ツイッター twitter.com/IsamuUeda

●ミムラのプロフィール

1975年9月9日生まれ。

- ◆横浜市初音丘幼稚園
年長さんになっても自分の名前が書けなかったようです。「さしすせそ」の発音も苦手だったとか。
- ◆横浜市立権太坂小学校
剣道で武道館に行ったことが自慢。その後、ミニバスケットに打ち込む。この頃の将来の夢は漫画家でした。
- ◆横浜市立境木中学校
バスケット部の部長として、部活に明け暮れる毎日。生徒会活動もがんばりました。
- ◆神奈川県立光陵高校
神奈川県ベスト8に入るバスケット部の強豪チームで、キャプテンとしてチームを引っ張りました。
- ◆東京大学法学部
この国の改革には行革が必要だと考え、「日本を立て直さなければ」と政治家を志す。
- ◆経済産業省
ホンモノの改革をするには、中に入ってみないと分からないと考えて、霞が関に乗り込む。エネルギー、IT、防衛省にて国際交渉等を担当。
- ◆米国留学
イェール大学と南カリフォルニア大学で、徹底的に勉強しました。経済と法律の修士号を取得。外国から日本を客観的に見て、「我が国の政治はおかしい。変えなきゃいけない」と改めて決意。
- ◆衆議院議員1期
幹事長補佐、政調会長補佐等を歴任。防衛大綱の改訂、震災復興、アジアとの経済外交、行政改革等を担当。

趣味 子どもと遊ぶこと、カラオケ、ダイエット、刑事ドラマ
日課 毎朝の駅立ち

日本を建て直す 4本柱

- 1 経済政策**
アベノミクスは格差を広げ、借金増大で将来世代にツケを回すものです。日本経済を成長軌道に乗せるには、アジアの成長を取り込む経済連携、自然エネルギーや医療、介護分野での新産業・雇用創出が必要です。格差のない豊かな日本を目指します。
- 2 子育て／社会保障**
子どもたちは日本の未来を担う宝物です。待機児童の解消、少人数学級の拡大等、子育て・教育支援に取り組みます。社会保障支出改革によって歳出構造にメリハリをつけ、誰もが安心して年を取れる社会を創ります。
- 3 行政改革／財政再建**
今の国会は、政策論議がほとんどなく、ものごとが一部の権力者の意見のみで進んでしまっています。政権党での経験を活かし、政策論ができる国会改革に取り組みます。マイナンバー制度導入と電子政府の推進で徹底した行政改革を進めます。
- 4 安全保障**
防衛省での勤務経験を活かし、民主党の安全保障政策を現実路線からリードします。

若い力、行動力!!

10年前の秋、私は初めて人の親になりました。娘が生まれたからです。その時「この子たちが将来生きていく日本という国がこれのままでいいのか。社会を、政治を変えなければならぬ。自分の人生をその仕事にしたい」とそう決意しました。それが、安定した官僚の立場を捨てて、政治に挑戦する私の原点となりました。民主党政権で衆議院議員として働いた3年間、公共事業を3割以上削減し、子育てや医療、教育重視に税金の使い方を変えてきました。しかし、自民党政権となってその道筋はまた逆戻りしてしまいました。増税で得た税金で公共事業を増やし、出口の見えない金融緩和でアベノミクスと謳っていますが、好景気に見えるのは一時的です。格差は広がり、非正規雇用で働かされている方々は過去最高の1900万人を超え、生活保護を受ける方々も215万人を超えてほとんど減っていません。もう、将来世代にツケを回し続けて、目先の好景気を演出するような政治はうんざりです。
私は、今こそ、私たち責任時代の政治家が、将来にツケを残さない政治を進めなければならないと思っています。私は、未来の日本を創る責任時代の政治家として、改革に挑戦し続けます。



三村和也

みむら かずや
民主党公認

出身地 横浜市
年齢 39歳

維新の党 景気回復最優先！今こそ国民のための改革を。

あおやぎ 陽一郎

よういちろう
地元出身 働き盛り45歳

- ◆昭和44年8月29日生まれ(45歳)
- ◆横浜市立常盤台小学校、保土ヶ谷中学校卒業
- ◆日大高校、日本大学法学部卒業
- ◆早稲田大学大学院公共経営研究科修士
- ◆元国務大臣政策秘書
- ◆平成24年衆議院総選挙で初当選
- ◆維新の党神奈川県支部代表
- ◆2020年東京オリンピック・パラリンピック顧問会議顧問

比例代表は維新の党へ

Facebook ページ www.facebook.com/aoyagy.net

新しい政治 既得権を打破し、将来を切り開く政治へ

- 1 増税の前にやるべきことがある！消費税率10%凍結**
まずは景気回復・雇用確保を最優先！議員自ら身を切る改革を！歳出削減の徹底を！
- 2 原発は市場メカニズムにより将来ゼロ**
安くない安全でもない原発は市場淘汰
福島県の復興、汚染水対策は終わっていない。高レベル放射性廃棄物の処分も決まっていない。
原発再稼働方針は見直すべき
発送電分離による新規参入・競争、総括原価方式の撤廃で電気料金下げを
- 3 働き方の多様化を進め、働く者の立場を守る！**
「同一労働同一賃金」で正規・非正規社員の均等待遇を実現
規制改革により女性の力を引き出す環境を構築
- 4 「地方創生」も地域が決める！中央集権体制を打破**
行政改革を断行し小さな政府を実現
- 5 国際情勢の変化に応じ日本の防衛に万全を期す**
核・ミサイル・領域侵犯から日本を断固守る
北朝鮮による拉致問題は交渉体制を見直し期限を切って交渉を



あおやぎ 陽一郎

あおやぎ 陽一郎
よういちろう
維新の党

Twitter アカウント @aoyagy (AOYAGI YOICHIRO)

メールでのお問い合わせ info@aoyagy.net

ホームページ <http://aoyagy.net>

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を



日本共産党
北谷まり
きたたに 眞利

海外ツアーコンダクターだった私は、憲法9条の尊厳を実感してまいりました。経済大国の平和国家、日本は世界の憧れ。日本人観光客はどこでも歓迎されてきたからです。自分の夢にむかって頑張っている若者や子どもたちを、戦争に送り込むようなことは、決してあってはなりません。「普通の生活がしたい」という願いも、ままなりません。貧困の広がりも深刻です。貧困や格差を生まない政治へ全力をつくします。

党6区 国政対策委員長
横浜女子商業学園中学・高校、産業能率大(通商)卒。
海外ツアーコンダクターを経てロイター・ジャパン、党
県委員会勤務。特技は英語。趣味は旅行、芸術鑑賞。
北谷まり 検索 <http://www.jcp-hodogaya.jp/>

消費税に頼らない2つの改革

- ① 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
 - ② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。
- この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で経済を立て直す3つの提案

- ① 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- ② 社会保障切り捨てから充実へ
- ③ TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくりをやめ憲法9条を生かした平和外交を」

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

「再稼働ストップ」「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

比例代表選挙は日本共産党

とお書きください

金権政治ノー、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党が、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。